

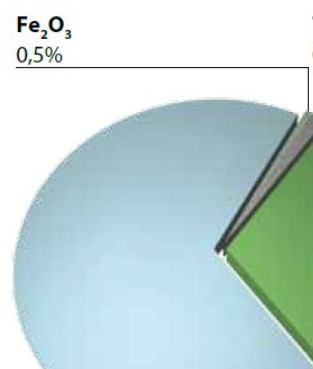
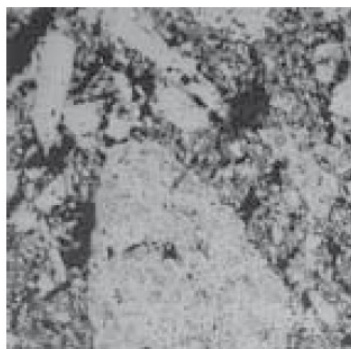
焼成煉瓦

ムライト

ARKAL 60 PR

CHEMICAL ANALYSIS

TYPICAL CHEMICAL CO



ARKAL 60 PRは68%アルミナを含むムライト系煉瓦で、酸化鉄を余り含まないので硝子コンタクトに対して優れた特性を示します。プレス成型で製造され、コランダムと無定形シリカを含んだ、ムライトを主体とした煉瓦です。

物理特性

	International System	British Standard Units
嵩密度	Bulk density 2.55 g/cm ³	 159.2 pcf
気孔率	Open porosity 15%	 15%
破壊強度	Cold crushing strength 90 MPa	 13053 psi
荷重軟化点	Refractoriness under load 2 10 ⁵ Pa, 0.5% at 1600°C	under load 29 psi, 0.5% at 2912°F
熱膨張率	Coefficient of thermal expansion 5.2 10 ⁻⁶ K ⁻¹	 2.9 10 ⁻⁶ F ⁻¹
1,000°Cでの 熱伝導性	Thermal conductivity at 1000°C 2 W.m ⁻¹ .K ⁻¹	at 1832°F..... 13.8 BTU in hr ⁻¹ ft ⁻² °F ⁻¹
耐熱衝撃性	Thermal shock resistance very good	 very good

ソーダ石灰硝子の硝子コンタクトに使用された場合の特性

- 優れた耐摩耗性
- 1,100°Cでの発泡性の指標 : (0~10)で4~5
- 1,350°Cでのブツ発生度の指標 : (0~5)で2~3

使用箇所

低発泡性という特性からソーダ石灰硝子の硝子コンタクトにご使用頂けますが、以下の箇所に多く採用されています。

- チャンネル・ブロック
- デイ・タンク・ブロック
- パターン硝子のリップ・ストーン及び、フロー・ブロック
- ダンナー式管硝子のマンドレル

供給サイズ

供給出来るサイズについては当社に相談下さい。